

財務会計システム更改に係る情報提供依頼  
(Request For Information)

大仙市 総務部 DX 推進課

## 1. 財務会計システム更改に係る RFI について

本市では現行財務会計システムを稼働させている機器の保守満了を控えていることから次期システムへの更改を検討しています。

今回の RFI では、専門的知見を有する事業者から自治体向け財務会計システムに関する情報、提案及び資料を収集し、今後実施を予定している本システム調達に関する機能要件の比較検討および、業務手順の再検討、新システムの移行スケジュールを検討するための参考情報として活用することを目的に実施するものです。

## 2. 現行システムについて

### ① システム名称及びシステム事業者名

IPKNOWLEDGE 財務情報システム V3 富士通 Japan 株式会社

### ② 現在使用している主な機能

予算編成、予算管理、歳入管理、歳出管理、工事・物品管理、旅費管理、出納管理、資金管理、決算管理、決算統計、契約管理、業者管理、電子決裁

### ③ ネットワーク環境

本市のネットワーク環境は「三層の対策」の  $\alpha$  モデルに基づいており、システムは LGWAN 接続系で構築されています。

### ④ システム形態

ラックマウント型のサーバーを大曲情報センター(本庁サーバ室)に設置しています。

### ⑤ ユーザー数

約 1,000 名

## 3. システム更改の方向性について

大仙市 DX 推進ビジョンアクションプラン【行政運営の効率化:3-2 ペーパーレスの推進】において財務会計システムへの電子決裁基盤導入を掲げており、令和 4 年度から運用を開始しております。システム更改にあたってはこの基本的な方向性を引き継ぐと共に、従来オンプレミスで構築しておりましたがクラウド方式での調達を基本とします。

なお、電子決裁機能の導入により業務効率化が図られた一方、出納部門による審査の煩雑化や通知がないことで決裁者が起票の存在に気づきにくいといった課題が表面化したためその対処も検討します。

データ移行の対象となる項目については検討中ですが、現年度予算執行中は前システムとの平行稼働を予定しているため最低限のデータ移行とする見込みです。

この他、労働時間の削減や経費の節減に資する当市が想定していないような先進的な提案については採用を約束するものではないが歓迎いたしますので情報提供願います。

#### 4. スケジュールについて

##### ① 調達に向けたスケジュール(予定)

項番	作業名	期日
1	情報提供依頼(RFI) ※本件	令和7年5月下旬から令和7年7月上旬まで
2	予算措置	令和7年9月
3	業者選定(RFP)	令和7年10月から12月まで
4	契約締結	令和7年12月
5	本格運用開始準備	令和8年1月から9月まで
6	稼働開始	令和8年10月から

##### ② RFI 実施スケジュール

項番	実施内容	期日
1	質問書提出期限	令和7年6月23日(月)
2	資料提出期限	令和7年7月7日(月)

#### 5. 提出物について

RFIに係る提出物は以下の通りです

##### ① 提出物

項番	提出物	提出期限
1	回答書(様式1) ※必要に応じて資料を添付してください	令和7年7月7日(月)まで
2	システムの概要資料(任意様式) ※システムの概要や特徴が分かる資料	令和7年7月7日(月)まで
3	機能一覧表(任意様式) ※現在想定している機能要件は整理表を作成しているため参照すること	令和7年7月7日(月)まで
4	質問書(様式2) ※本RFIに係る質問や不明点がある場合はメールに質問書を添付のうえ送信してください ※質問及びその回答はホームページに公開しますのであらかじめご承知おきください	令和7年6月23日(月)まで
5	見積書(任意様式) ※導入費用と年間運用経費(運用・保守)とその内訳(明細)を記載してください	令和7年7月7日(月)まで

6	帳票サンプル ※システムから出力される帳票の様式サンプルについて可能であれば提供願います	令和7年7月7日(月)まで
7	その他(任意様式) ※他自治体の事例など参考となる資料があればご提供願います	令和7年7月7日(月)まで

## ② 提出方法

提出は「[jyoho@city.daisen.lg.jp](mailto: jyoho@city.daisen.lg.jp)」宛に送信してください。

メール件名には「【財務会計システム更改に係る RFI】」を明記してください。

大きなデータは分割送信やオンラインストレージを使用して送信してください。

## 6. 情報等の取扱いについて

本 RFI において、提供を受けた情報、資料は次のとおり取り扱うものとします。

- (1) 本 RFI は、財務会計システムの更新に関する実現性を確認するための技術や費用等について、広く情報を得るための手段としたものであり、今後の調達における契約に対する意図や意味を持つものではありません。
- (2) 本 RFI において当市側から資料提供を受けた場合は、本 RFI 終了後に返却してください。
- (3) 本 RFI に対して、どのような提案を受けても、それをもって将来の調達を約束するものではありません。
- (4) 情報の提供を受けた事業者等に対し、後日、提出された資料等の内容等について照会又は追加の資料提供を依頼する場合があります。
- (5) 本 RFI の実施に要する費用は、すべて事業者側が負担してください。
- (6) 本 RFI において提供を受けた提案、資料等は返却いたしません。
- (7) 提供を受けた提案、資料等については、提案者に断りなく他者に提供いたしません。
- (8) 提供を受けた提案、資料等については、今後実施を予定する調達の際の調達仕様に反映する場合があります。
- (9) 本 RFI 実施後の判断により、システム更改に向けた検討を中止する可能性があります。

## 6. 連絡先について

担 当:大仙市総務部 DX 推進課

電 話:0187-63-1111(内線 236)

メール:[jyoho@city.daisen.lg.jp](mailto: jyoho@city.daisen.lg.jp)

※問い合わせ他本件についての連絡の際はメール件名の先頭に【財務会計システム更改に係る RFI】と明記してください。